

◆資源・環境対策事業

漁協・漁業者主体の資源管理構築（ナマコ・ヒトエグサ）

水産海洋技術センター 紫波俊介

1. 目的

本活動は、同地で主に漁獲されるトゲクリイロナマコを主対象として、漁協・漁業者が継続して実践できるナマコ類の漁業制限を構築し、漁業制限の代替収入としてヒトエグサ養殖を導入し、久米島沿岸水産資源の持続的利用を図る。

2. 方法

下記取組を漁業者・漁協職員と共に実施した。

表題のとおり漁協・漁業者自らが主体となり考え・実行に移すことが大目標であるため、それらが妨げられないよう十分に留意した。

(1) ヒトエグサ養殖

養殖技術指導および漁業権拡大情報交換

(2) ナマコ漁業規制にかかるナマコ資源調査

漁協・アーサ養殖生産部会が永続的にナマコ資源動態調査を行える調査を目的とした。

漁獲場所（イッチャク島南西）・時間（1.5時間）・漁獲者（糸数洋）を固定し、一定時間に漁獲された食用ナマコ類の個数・総重量を船上でバネばかりを用い計測した。

総重量の計量は、簡便化の為、数個体まとめて計測を行っていたが、体重組成を今後釣することを目的とし、今年度より一個体ずつ計量することとなった。

3. 結果

(1) ヒトエグサ養殖

離島の為、直接の漁場現場指導は2回しか

行えなかったため、久米島漁協アーサ養殖生産部会長である田端祐二青年漁業士に対し、写真データ送信により情報収集、他地区情報の提供、雑草対策指導などを行った。

漁業者の生産技術の向上、漁場拡大により今期の生産量は過去最大の14.3tとなった。本格的な養殖を開始した平成6年度より順調に増産できている（図1,表1）。また、ヒトエグサ養殖開始後累計販売額は1,935万円と、禁漁期期間前のナマコ5年間の生産累計額1,746万円を4年間で超えた。

(2) ナマコ漁業規制にかかるナマコ資源調査

漁獲個体数・漁獲量は平成27年12月3日の110個33.9kgを超えず、10月17日が9個29kg、12月26日が43個12.9kgと少なかった（表2）一個体あたりの平均重量は、前年よりも増加していた。

4. 考察

ナマコ漁業5年間の生産累計額を、ヒトエグサ養殖生産累計額が4年で超えることとなり、久米島沿岸域を久米島漁協が効率的に管理していることが示された。今後もヒトエグサ養殖は漁業権拡大に伴い、さらなる増産が見込まれることから、久米島沿岸水産資源を持続的に利用する柱となる可能性が非常に高くなった。また、ナマコ漁業についても、以前と同等の回復には程遠いが、ヒトエグサ養殖が好調の為、引き続き禁漁を続けることとなった。

よって、当初の目的は、漁業者・漁協職員のためゆめぬ努力により、達成されたと考えら

れた。

今後の展開としてはヒトエグサ養殖に関してはクルマエビ、モズク、マグロに次ぐ、漁協経営の4つ目の柱になることを目指していただきたい。

生産面での課題は、部会内でうまく漁場を有効活用できるよう、使用者について多少の流動性を備えることが肝要と思われる。

加工面について、生産量の予想以上の増大により、加工量が大幅に増えたため、加工場

の効率的な加工が肝要となった。そのため加工の課題は、生産者による品質の良い（加工向き）アーサの生産、漁協による加工しやすい加工品の開発が求められる。

ナマコ資源については、回復傾向はみられなかった。調査方法の改良や、外部研究機関とも連携しながら、資源調査を続けていきたい。

表1.ナマコ、ヒトエグサの生産量、生産額の年度別推移

年度	生産量 (t)		生産額(万円)	
	ナマコ	ヒトエグサ	ナマコ	ヒトエグサ
H22	28.2		1,460	
H23	1.9		104	
H24	1.2		92	
H25	1.1		90	
H26	0	1.2	0	84
H27		5.9		413
H28		7.7		525
H29		14.3		913
合計	32.3	29.1	1,746	1,935

※ヒトエグサ生産量・額の年度は、養殖網を設置した年度とする（生産日は年度をまたがる）

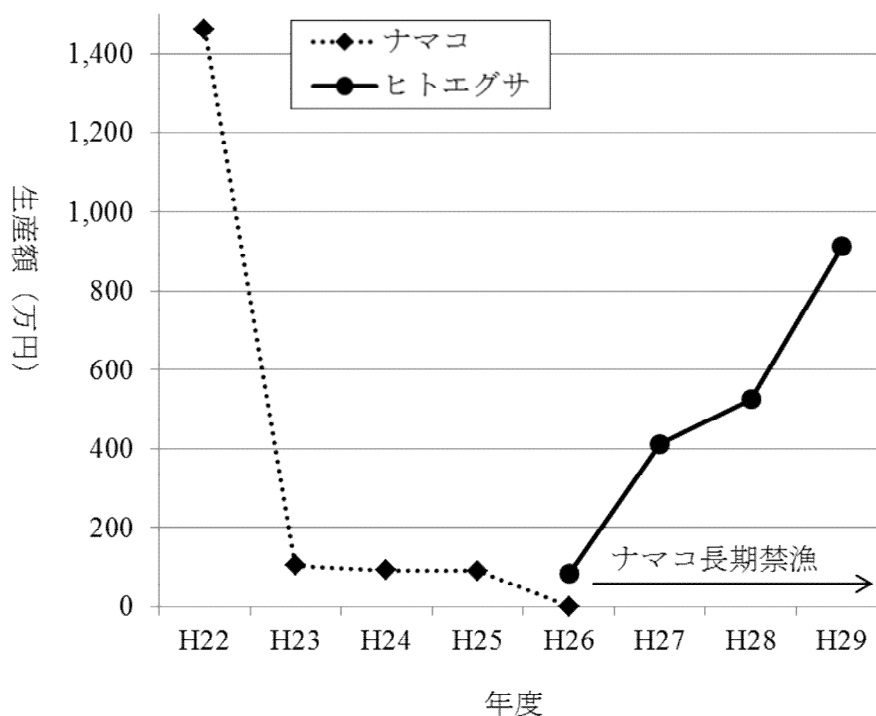


図1.ナマコ、ヒトエグサの生産額の年度別推移

表2.商業用ナマコ漁獲調査の推移

調査年月日	漁獲数	総漁獲量	平均重量
2015/1/10	1.5	0.7	0.50 ※
2015/10/2	37.0	13.1	0.35
2015/12/3	110.0	33.9	0.31
2016/10/27	33.0	10.3	0.31
2016/12/20	53.0	8.1	0.15
2017/10/17	9.0	2.9	0.32
2017/12/26	43.0	12.9	0.30

※2015年1月10日は参考値



ナマコ資源調査を行う組合員と漁協職員



ヒトエグサ養殖巡回